

平成 25 年 度  
( 2 0 1 3 年 度 )

---

---

## 当初予算の概要

---

---

◇ 予 算 規 模 .....	1
◇ 一般会計予算の概要 .....	2
1. 歳 入	
2. 歳 出(目的別)	
3. 歳 出(性質別)	
◇ 資 料 (地方税の推移ほか) .....	5
◇ 【平成25年度予算の主要事業】 .....	7

高 崎 市



## 予 算 規 模

- ・ 一般会計 **1,523億9,000万円**（前年度1,532億5,000万円、8億6,000万円の減）
- ・ 特別会計 **698億3,452万円**（前年度695億9,548万円、2億3,904万円の増）
- ・ 水道事業会計 **97億1,108万円**（前年度105億637万円、7億9,529万円の減）
- ・ 公共下水道事業会計 **141億9,205万円**（前年度161億8,707万円、19億9,502万円の減）
- ・ 総予算 **2,461億2,765万円**（前年度2,495億3,892万円、34億1,127万円の減）

### 〈各会計別予算〉

会 計 別	平成 2 5 年度 予算額	平成 2 4 年度 予算額	増減率
一 般 会 計	1,523 億 9,000 万円	1,532 億 5,000 万円	△ 0.6
特 別 会 計	698 億 3,452 万円	695 億 9,548 万円	0.3
国民健康保険事業特別会計	379 億 2,529 万円	383 億 6,475 万円	△ 1.1
介護保険特別会計	262 億 4,860 万円	251 億 1,459 万円	4.5
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 1,423 万円	1 億 1,662 万円	△ 2.0
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,312 万円	7,491 万円	△ 2.4
後期高齢者医療特別会計	37 億 6,469 万円	38 億 5,023 万円	△ 2.2
簡易水道事業等特別会計	1 億 3,471 万円	1 億 3,727 万円	△ 1.9
農業集落排水事業特別会計	1 億 5,174 万円	1 億 5,299 万円	△ 0.8
駐車場事業特別会計	5 億 6,915 万円	5 億 5,702 万円	2.2
土地取得事業特別会計	8 億 5,300 万円	12 億 2,710 万円	△ 30.5
小 計	2,222 億 2,452 万円	2,228 億 4,548 万円	△ 0.3
水道事業会計	97 億 1,108 万円	105 億 637 万円	△ 7.6
公共下水道事業会計	141 億 9,205 万円	161 億 8,707 万円	△ 12.3
合 計	2,461 億 2,765 万円	2,495 億 3,892 万円	△ 1.4

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

#### 一般会計は0.6%の減

- ・ 八幡霊園拡張整備事業（+3.8億円）、南部野球場（仮称）建設事業（+5.2億円）に新規着手する一方、榛名福社会館建設事業（△1.1億円）や佐野中学校建設事業（△5.7億円）、榛名図書館建設事業（△1.5億円）の終了及び公債費（△5.9億円）の減額とともに全体事業費の精査圧縮等による

#### 特別会計は0.3%の増

- ・ 介護保険特別会計における、給付費の伸びにより増加

## 一般会計予算の概要

### 1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	56,550,144	37.1	56,685,054	37.0	△ 134,910	△ 0.2
2 地方譲与税	1,270,000	0.8	1,330,000	0.9	△ 60,000	△ 4.5
3 利子割交付金	110,000	0.1	140,000	0.1	△ 30,000	△ 21.4
4 配当割交付金	80,000	0.1	80,000	0.1	—	—
5 株式等譲渡所得割交付金	21,000	0.0	25,000	0.0	△ 4,000	△ 16.0
6 地方消費税交付金	3,600,000	2.4	3,600,000	2.4	—	—
7 ゴルフ場利用税交付金	150,000	0.1	150,000	0.1	—	—
8 自動車取得税交付金	360,000	0.2	360,000	0.2	—	—
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	44,026	0.0	54,329	0.0	△ 10,303	△ 19.0
10 地方特例交付金	230,000	0.1	180,000	0.1	50,000	27.8
11 地方交付税	16,100,000	10.6	16,800,000	11.0	△ 700,000	△ 4.2
うち普通交付税	14,300,000	9.4	15,000,000	9.8	△ 700,000	△ 4.7
12 交通安全対策特別交付金	100,000	0.1	99,457	0.1	543	0.5
13 分担金及び負担金	1,862,894	1.2	1,841,789	1.2	21,105	1.1
14 使用料及び手数料	2,492,577	1.6	2,519,135	1.6	△ 26,558	△ 1.1
15 国庫支出金	15,221,615	10.0	16,022,846	10.5	△ 801,231	△ 5.0
16 県支出金	8,026,910	5.3	6,966,466	4.5	1,060,444	15.2
17 財産収入	625,327	0.4	362,279	0.2	263,048	72.6
18 寄附金	7	0.0	7	0.0	—	—
19 繰入金	4,849,073	3.2	5,354,683	3.5	△ 505,610	△ 9.4
うち財政調整基金繰入金	2,960,000	1.9	3,610,000	2.4	△ 650,000	△ 18.0
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	29,657,126	19.5	29,919,054	19.5	△ 261,928	△ 0.9
22 市 債	11,039,300	7.2	10,759,900	7.0	279,400	2.6
うち臨時財政対策債	7,000,000	4.6	6,700,000	4.4	300,000	4.5
合 計	152,390,000	100.0	153,250,000	100.0	△ 860,000	△ 0.6

- ◆ 市税収入は、前年度対比0.2%減の565億5,014万円を計上しました。個人市民税は、給与所得の微増を見込み、前年度対比0.6%増の192億5,312万円、法人市民税は、税制改正による法人税率4.5%減の影響から11.3%減の53億4,551万円を見込みました。固定資産税は、地価の下落や償却資産の減価償却の推移により、1.2%減の237億5,583万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、平成24年度の実績額を考慮し、7億円減の143億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から29.6億円(前年度36.1億円)、減債基金から10億円(前年度10億円)のほか、地域振興基金から3.8億円(前年度2億円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、スマートIC整備に係る幹線道路整備及び佐野中建設事業の終了により、建設事業債は減少するものの、臨時財政対策債は平成24年度の実績程度を見込み、2.6%増の110億3,930万円としました。

## 2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	760,685	0.5	779,377	0.5	△ 18,692	△ 2.4
2 総務費	13,407,215	8.8	12,707,353	8.3	699,862	5.5
3 民生費	46,055,784	30.2	45,285,953	29.6	769,831	1.7
4 衛生費	8,852,749	5.8	9,275,720	6.1	△ 422,971	△ 4.6
5 労働費	190,396	0.1	203,418	0.1	△ 13,022	△ 6.4
6 農林水産業費	2,550,192	1.7	2,797,839	1.8	△ 247,647	△ 8.9
7 商工費	27,491,296	18.0	27,605,542	18.0	△ 114,246	△ 0.4
8 土木費	20,724,282	13.6	20,571,661	13.4	152,621	0.7
9 消防費	4,204,146	2.8	4,311,575	2.8	△ 107,429	△ 2.5
10 教育費	15,245,154	10.0	16,182,735	10.6	△ 937,581	△ 5.8
11 災害復旧費	4	0.0	25,203	0.0	△ 25,199	△ 100.0
12 公債費	12,608,097	8.3	13,203,624	8.6	△ 595,527	△ 4.5
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	152,390,000	100.0	153,250,000	100.0	△ 860,000	△ 0.6

- ◆ 総務費は、小栗の里拠点施設建設事業の工事がピークを迎えることや、定年退職者の増加による退職手当の増などにより、前年度対比6億9,986万円、5.5%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、生活保護扶助費が減額となる一方、自立支援給付等事業での増額や吉井保育所及び箕郷第三保育園建設などにより、前年度対比7億6,983万円、1.7%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新斎場建設に係る土地取得事業特別会計への繰出の終了や新町クリーンステーション建設事業の終了などにより、前年度対比△4億2,297万円、4.6%の減額となっています。
- ◆ 農林水産業費は、野菜等産地育成事業補助金が増額となる一方、農業融資資金貸付が実績から減額となり、前年度対比△2億4,764万円、8.9%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、中小企業経営安定化助成金やまちなか商店リニューアル助成金が増額となる一方、ビジネス立地奨励金の対象がわずかとなり、前年度対比△1億1,424万円、0.4%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、スマートIC整備に係る幹線道路整備終了の一方で、八幡霊園拡張整備や人道橋整備の開始、道路新設改良工事への対応などにより、前年度対比1億5,262万円、0.7%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、東部小学校屋内運動場の建設や南部野球場(仮称)の整備が増額となる一方、佐野中学校校舎建設事業終了などにより、前年度対比△9億3,758万円、5.8%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、平成14年度借入の体育館及びごみ処理施設改造などの建設事業債の償還が終了したことにより、前年度対比△5億9,552万円、4.5%の減額となっています。

### 3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 6 1 8 億 9, 8 4 8 万円、前年度対比 0. 1 % の減
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 4 8 億 6, 6 7 9 万円、前年度対比 2. 1 % の増

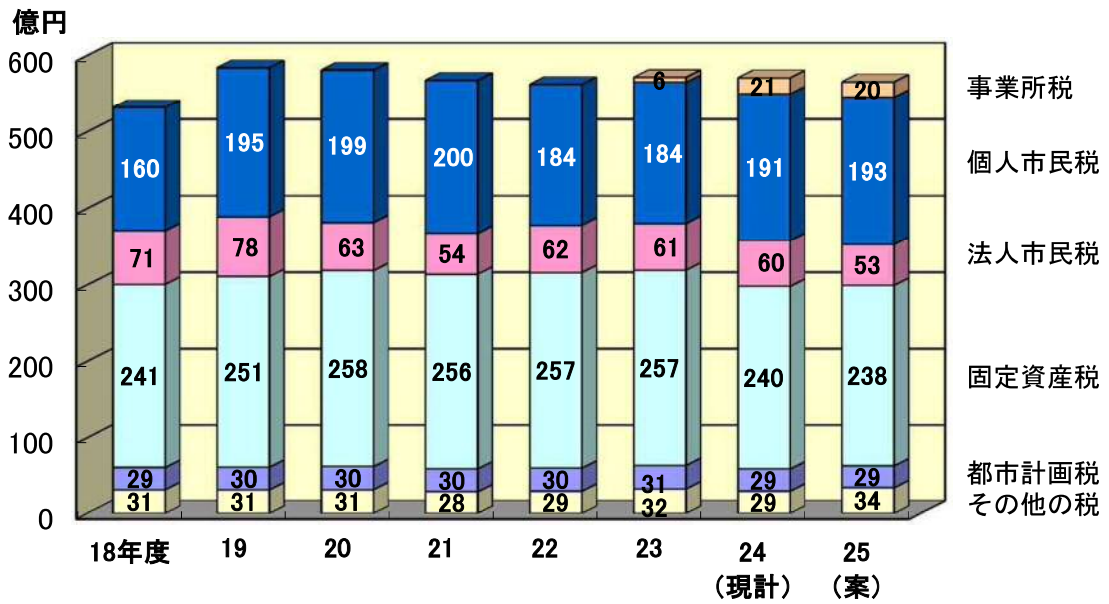
(単位：千円、%)

区 分	平成 2 5 年度		平成 2 4 年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	61,898,483	40.6	61,956,861	40.4	△ 58,378	△ 0.1
①人件費	21,337,454	14.0	21,224,646	13.8	112,808	0.5
②扶助費	27,952,932	18.3	27,528,591	18.0	424,341	1.5
③公債費	12,608,097	8.3	13,203,624	8.6	△ 595,527	△ 4.5
(2)投資的経費	14,866,789	9.8	14,560,423	9.5	306,366	2.1
①普通建設事業	14,866,785	9.8	14,535,220	9.5	331,565	2.3
補助事業	4,373,419	2.9	3,920,031	2.6	453,388	11.6
単独事業	9,917,996	6.5	10,173,893	6.6	△ 255,897	△ 2.5
国直轄事業負担金	50,000	0.0	—	—	50,000	皆増
県営事業負担金	525,370	0.4	441,296	0.3	84,074	19.1
②災害復旧事業	4	0.0	25,203	0.0	△ 25,199	△ 100.0
(3)その他経費	75,624,728	49.6	76,732,716	50.1	△ 1,107,988	△ 1.4
①物件費	17,981,902	11.8	18,011,339	11.8	△ 29,437	△ 0.2
②補助費等	19,821,926	13.0	20,230,683	13.2	△ 408,757	△ 2.0
③貸付金	26,159,503	17.2	26,343,588	17.2	△ 184,085	△ 0.7
④繰出金	7,944,866	5.2	8,274,501	5.4	△ 329,635	△ 4.0
⑤その他	3,716,531	2.4	3,872,605	2.5	△ 156,074	△ 4.0
合 計	152,390,000	100.0	153,250,000	100.0	△ 860,000	△ 0.6

- ◆ 人件費は、職員数の圧縮による職員給が減額となる一方、定年退職者の増加による退職手当の増により、前年度対比1億1,280万円、0.5%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護扶助費が減額となる一方、自立支援給付費などの増額により、前年度対比4億2,434万円、1.5%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、新体育館建設及び八幡霊園拡張整備、南部野球場(仮称)整備事業の開始などにより、前年度対比3億3,156万円、2.3%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、ビジネス立地奨励金の対象がわずかとなったことや、一部事務組合への負担金の減額により、前年度対比△4億875万円、2.0%の減額となっています。
- ◆ 繰出金は、介護保険特別会計において給付費増加により増額となる一方、土地取得事業特別会計において新斎場用地取得に伴う繰出の終了により、前年度対比△3億2,963万円、4.0%の減額となっています。

# 資料

## 1. 地方税の推移(見込み)

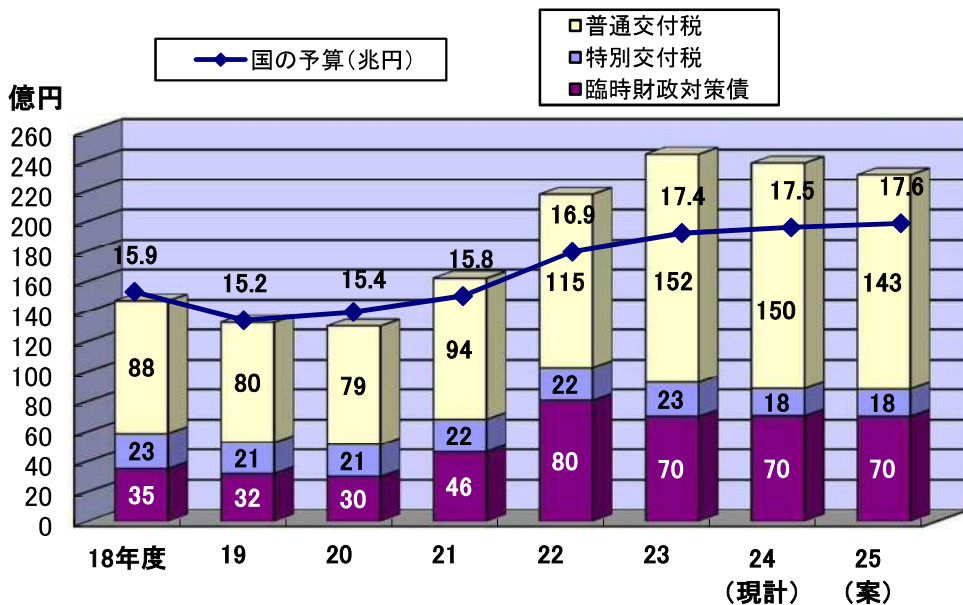


※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額  
 ※18年度から23年度までは決算ベースで算出

※24年度は現計予算ベースで算出  
 ※25年度は予算(案)

25年度(案)は、法人市民税で税制改正による法人税率4.5%減の影響から減額を見込んでいます。この減少分について、たばこ税で県から市に財源の一部が移譲されることになっています。事業所税は、24年度の決算見込み程度を見込みました。

## 2. 地方交付税の推移

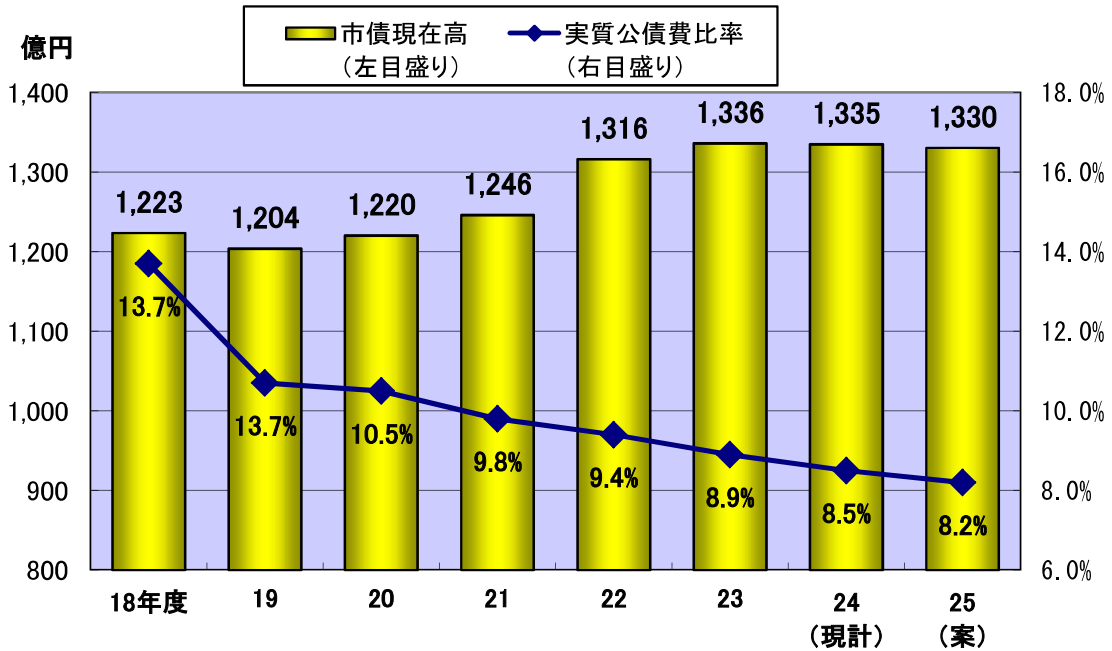


※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額  
 ※18年度から23年度までは決算ベースで算出

※24年度は現計予算ベースで算出  
 ※25年度は予算(案)

25年度(案)は、24年度の実績額に、地方財政計画による減少分を勘案し、7億円の減額で見込みました。

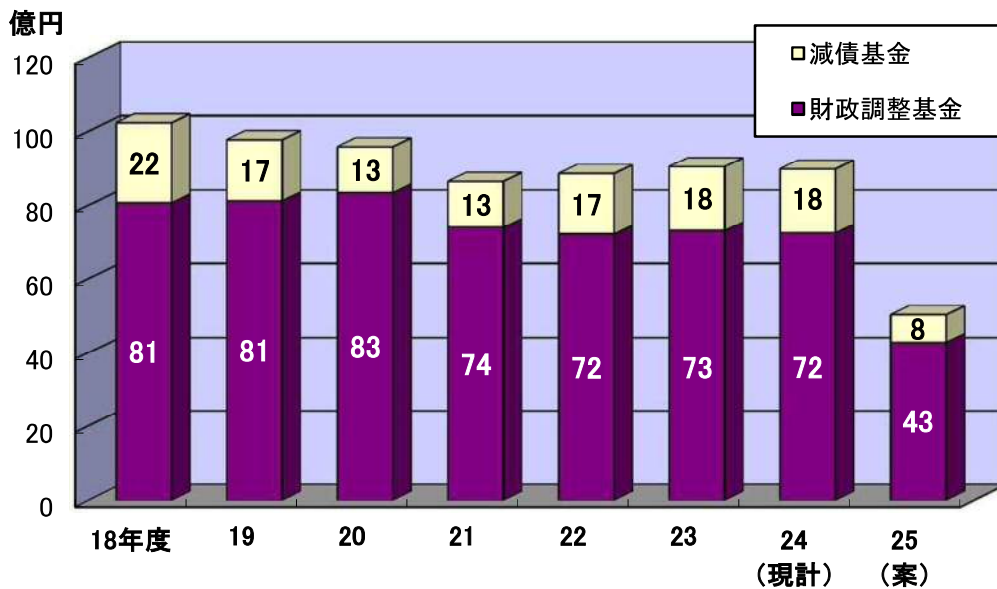
### 3. 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※市債現在高はすべての旧合併町村との合算額  
 ※19年度以降の実質公債費比率は、都市計画税を充当  
 ※18年度から23年度までは決算ベースで算出  
 ※24年度は現計予算ベースで算出  
 ※25年度は予算(案)での推計値

市債残高は24年度と比べ、約5億円減少します。  
 プライマリーバランスも黒字となります。

### 4. 基金の状況



※過去の数値はすべて旧合併町村との合算額  
 ※18年度から23年度までは決算ベースで算出  
 ※24年度は現計予算ベースで算出  
 ※25年度は予算(案)

年度末における財政調整基金と減債基金を合わせた額は、毎年同程度で推移しています。25年度も年度末には同程度となるように財政運営に努めてまいります。



## 【平成25年度予算の主要事業】

### 《教育と人づくり》

事業概要	予算額
<p><b>(1) 高崎学検定</b> 高崎学を市民とともに広めることを目的として、各地域が育んできた歴史・文化・自然・産業等を学ぶ各種講座の開催と、市外・県外からの幅広い年齢層の参加者も鑑みた検定を実施。</p>	千円 3,019
<p><b>(2) 耐震補強事業の推進</b> 耐震補強の推進、強化を図るため、平成25年度で大半の学校で耐震設計まで完了する。 また、新耐震設計基準施行以前の建物については耐震診断を実施する。 ・耐震診断委託（小学校8校、中学校4校） ・耐震設計委託（小学校29校、中学校6校） ・耐震補強工事（幼稚園2園） なお、耐震補強工事は、国の予備費による前倒しを受け、平成24年度3月補正予算で計上。（428,622千円） ・耐震補強工事（小学校8校、中学校1校）</p>	205,626
<p><b>(3) 菊地サッカー・ラグビー場（仮称）整備事業</b> 市民が気軽に利用できるサッカー・ラグビー場を、旧農業総合センター跡地に整備する。ケガの未然防止や周辺の砂塵防止を図るため、グラウンドを人工芝化する。 平成24年度＝管理棟設計・建設工事、グラウンド等整備工事 平成25年度＝管理棟建設工事、人工芝整備工事 ・人工芝整備工事 117,000 千円 ・管理棟建設工事 25,200 千円 （工事費総額 42,000千円、平成24年度分 16,800千円） ・初度調弁費 4,000 千円</p>	146,200
<p><b>(4) 南部野球場（仮称）整備事業</b> 野球場の需要に対応するため、高橋養鶏場跡地に新たに硬式にも対応できる野球場を整備する。 ・用地買収費 373,142 千円 ・測量設計委託料 7,000 千円 ・グラウンド整備工事 143,000 千円</p>	523,142
<p><b>(5) 城南野球場改修事業</b> 経年劣化により傷みの激しい城南野球場のリニューアル工事を、平成25年12月から26年2月までの3ヶ月間で実施する。 ・ラバーフェンス張替工事 36,900 千円 ・防球ネット改修工事 5,100 千円 ・スコアボードシステム等改修工事 6,400 千円 ・駐車場整備工事 6,100 千円</p>	54,500
<p><b>(6) 経済大学まちなか教育活動センターが始動</b> 市内の喫茶店あすなろを活用した、まちなか教育活動センターが6月9日にオープンし、学生の経済活動実践の場として、また、若者が相集う場として、中心市街地の活性化にもつなげる。</p>	35,000

《産業の振興》

事 業 概 要	予 算 額
<p><b>(1) 有害鳥獣捕獲処分費の拡充</b>            捕獲から処分に至る一連の作業について、適切かつ確実に実行できるよう、捕獲処分費を拡充する。            ・改定額 大型獣 4,000円 → 15,000円                      ニホンザル 6,000円 → 20,000円                      中型獣 3,000円 → 5,000円</p>	千円 18,099
<p><b>(2) 里山元気再生事業補助</b>            有害鳥獣が生息しやすい竹やぶを整備し、鳥獣の出没しづらい環境を整える活動に取り組む地区を支援する。            ・補助額 300千円/地区</p>	4,500
<p><b>(3) まちなか商店リニューアル助成</b>            市内の商店の魅力高め、集客力の向上を図るため、店舗のリニューアル費用の一部を助成する。            ・補助率 1/2 (補助上限額 1,000千円)            ・制度期間 平成25年度から平成27年度までの3年間</p>	100,000
<p><b>(4) 食博覧会への参加</b>            大阪で開催される食博覧会へ出展参加し、本市の魅力や特色を積極的にPRするとともに、「高崎」ブランドづくりを推進する。            ・大阪食の博覧会：4月26日～5月6日</p>	30,000
<p><b>(5) 住環境改善助成事業</b>            居住環境の改善と市民生活の向上、あわせて市内中小企業の支援と市民経済の活性化を図るため、対象となる住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。</p>	100,000

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
<p><b>(1) 高崎サウンド創造活動補助金</b> 音楽でのまちづくりを推進するため、音楽創造活動の拠点を整備し、市内はもとより全国の音楽を志す若者が高崎に相集うようにし、高崎ブランドの音楽を発信する。</p>	千円 50,000
<p><b>(2) 歴史的景観建造物登録制度の創設</b> 従来の景観重要建造物に加え、地域に愛され、地域を特徴づける重要な役割を果たしている歴史的な建造物を「歴史的景観建造物」として登録し、末永く保全・活用できるよう、修復費用の一部を助成する。 ・補助率 2/3 ・補助限度額 3,000千円</p>	10,000

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
<p><b>(1) 保育所入所待機解消支援事業補助金</b> 年度途中からの保育所への入所が困難な状況を解消するため、本来配置すべき保育士に加えて、予め保育士を雇用し、児童を受け入れた場合に、その保育士の人件費の一部を補助する。</p>	千円 101,760
<p><b>(2) 私立幼稚園運営補助金に発達障害児割を新設</b> 私立幼稚園で受け入れている発達障害を持つ児童に対する補助制度を新たに設け、よりよい教育環境の充実を図る。 ・発達障害児割 120,000円×46人＝5,520,000円</p>	53,817
<p><b>(3) 倉渚地域高齢者移動支援補助</b> 過疎化が進む倉渚地域高齢者の通院負担を軽減するため、高崎駅まで直接運行する民間バスの利用料金半額を補助する。</p>	3,993
<p><b>(4) 高校生等通学支援補助金</b> 公共交通機関を利用して通学する高校生等の通学に要する費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担の軽減を図る。1月あたり20,000円を超える時にその超える額を補助する。</p>	5,970
<p><b>(5) 箕郷第三保育園改築事業</b> 昭和44年築の園舎を建替え、施設強化を図るとともに、新たに乳幼児（0児～2歳児）の受入れを実施する。 平成25年度＝基本設計、実施設計 平成25～26年度＝建設工事（債務負担行為） （平成25年度：111,060千円 平成26年度：166,590千円）</p>	141,560



事業概要	予算額
<p><b>(7) 不妊治療費助成金・特定不妊治療費助成金</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊治療費助成金 特定不妊治療を除く、一般不妊治療に係る自己負担額の1/2を年度内につき1回、通算3回まで助成するもので、助成金の上限額を5万円から10万円に拡大。</li> <li>・特定不妊治療費助成金 特定不妊治療（体外受精または顕微授精）にかかる費用を1回上限15万円の範囲内で、1年度目は年3回まで、2年度目以降は年2回を限度に、通算5年、通算10回まで助成するもので、1年度目の3回までの助成金の上限額を20万円までに拡大（凍結胚移植等を除く）。</li> </ul> <p><b>(8) 国民健康保険の税率引き下げ</b> 国民健康保険加入者の負担を軽減するため、医療分について税率の引き下げを実施する。</p>	<p>千円 120,155</p>

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
<p><b>(1) 榛名地域スポーツ振興事業</b> 市民の健康増進及び地域の資源を生かしたスポーツイベントの開催を支援し、活力あるまちづくりを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榛名山ヒルクライム in 高崎 平成25年5月18、19日に開催する、榛名山を自転車で登るヒルクライムレース 25,000</li> <li>・榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 平成25年7月20・21日に榛名湖で開催する、スイム、自転車、ランの3競技で競うレース 3,500</li> <li>・第1回榛名湖マラソン 平成25年11月17日に榛名湖で開催するマラソンフェスタ 5,000</li> </ul> <p><b>(2) ブランド商品開発事業補助</b> 地域に適した新品種や新商品の開発及び普及宣伝活動に積極的に取り組む団体を支援する。 ・補助額 1,000千円/団体 5,000</p>	<p>千円</p>

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
<p><b>(1) 住民センター建設補助</b> 町内会の活動拠点となる住民センターの新築・改築等に対して、補助を拡大する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築・全面改築 補助率1/2、限度額700万円 (現行1/2、240万円)</li> <li>・一部改築・増築 補助率1/2、限度額200万円 (現行1/4、100万円)</li> <li>・改修 補助率1/2、限度額100万円 (現行1/4、50万円)</li> </ul>	<p style="text-align: right;">千円 30,000</p>
<p><b>(2) LED街路灯設置の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会設置街路灯のLED化に対する補助 補助率 3/4、限度額23,000円/灯 予定設置数 3,400灯</li> <li>・商店街街路灯のLED化に対する補助 補助率 3/4 限度額 新設28万円/灯、電球交換23万円/灯</li> </ul>	<p style="text-align: right;">124,000</p>
<p><b>(3) 事業者用太陽光発電設備導入の支援</b> 市内事業所に太陽光発電設備を設置しようとする事業者に対し、要した費用の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象設備 最大出力合計値が10kw以上の太陽光発電設備</li> <li>・対象経費 対象設備を構成する機器購入費 対象設備に係る配線器具等購入費や取付費 対象設備の設置工事に係る経費</li> <li>・補助率 1/3 (補助上限額 5,000千円)</li> <li>・制度期間 平成25年度から平成27年度までの3年間</li> </ul>	<p style="text-align: right;">25,000</p>
<p><b>(4) 八幡霊園拡張整備事業</b> 市民の墓所需要は多いが、現在の墓地では相当数の不足が見込まれるため、霊園を拡張し墓地の確保を進めるとともに、周辺環境整備を行う。 事業期間 平成24年度～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本設計委託、用地買収</li> </ul>	<p style="text-align: right;">381,422</p>

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事 業 概 要	予 算 額
<p><b>(1) まちなかコミュニティサイクル推進事業</b>            道路空間を活用し、まちなかの回遊性向上と賑わい創出を図るため、コミュニティサイクルの無料貸し出しを行う。            ・自転車台数 100台            ・サイクルポート数 12箇所</p>	千円 22,480
<p><b>(2) まちなかオープンカフェ推進事業</b>            道路空間を活用し、まちなかの回遊性向上と賑わい創出を図るため、まちを訪れる人々の憩いの場としてオープンカフェを実施する。            ・実施期間 4月～11月            ・店舗数 市内13店舗</p>	8,671
<p><b>(3) 高崎観光協会支援の強化</b>            本市の観光資源を積極的に活用・PRするため、まちなかに事務所を移転し活動する高崎観光協会の支援を強化する。            ・(新規)情報サイト開設運用費 6,500 千円            ・(新規)事業調査研究費 2,000 千円</p>	38,512
<p><b>(4) 新体育館建設事業</b>            市民スポーツの振興と、中心市街地の回遊性の向上による賑わい創出を図るため、全国規模のスポーツ大会・国際試合の誘致等、集客施設としての機能を持つ新体育館を整備する。            事業期間 平成24～27年度            ・設計委託、地質調査委託</p>	126,595
<p><b>(5) 高崎公園・烏川緑地間人道橋整備事業</b>            高崎公園・烏川緑地間に人道橋を整備することにより、まちなかの回遊性を向上させるとともに、都市部における水辺空間を有効に活用し、うるおいのあるまちづくりを推進する。            事業期間 平成24～26年度            ・設計委託            ・人道橋築造工事</p>	146,000
<p><b>(6) 空き家等実態調査</b>            市内の老朽危険空き家への対応、利用可能空き家の活用等、空き家対策に関する施策を検討するための実態調査を行う。</p>	5,000
<p><b>(7) 上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間新駅設置事業</b>            近年、住宅化が進んでいる上信電鉄南高崎駅・根小屋駅間の上佐野町地内に新駅を設置し、当該地域の公共交通による移動手段を確保するとともに、公共交通網の更なる強化と、利便性の向上を図る。            事業期間 平成25～26年度            ・測量、設計委託            ・駅前広場整備工事</p>	21,500